

〈解答〉

- ① (1) walking (2) written (3) made (4) flying (5) lost  
 ② (1) who (2) which (3) who (4) which (5) which  
 ③ (1) spoken, are (2) playing, is (3) which[that] goes (4) I have wanted  
 (5) I have ever  
 ④ (1) used by (2) who lives (3) who has (4) which[that] were  
 (5) Takeshi uses  
 ⑤ (1) Who is the girl (who is) sitting under that tree?  
 (2) This is a camera (which[that] was) made in Japan.  
 (3) I have a friend who is good at cooking.  
 (4) I have a cat which[that] has blue eyes.  
 (5) Australia is the country (which[that]) I visited for the first time.

配点 ⑤は各2点, 他は各1点 30点満点

〈解説〉

分詞

【1】分詞 現在分詞と過去分詞の2種類がある。

- (1) 現在分詞 動詞のing形。  
 (2) 過去分詞 規則動詞の場合、動詞の原形にedがついた形。不規則動詞の場合、動詞によって異なる。

【2】現在分詞の働き

- (1) 進行形:「～している」と現在している動作を表す。 The boy is sleeping now. 「その少年は今眠っています」  
 (2) 形容詞的用法:「～している…」の意味で、名詞を修飾する。 I know the sleeping boy. 「私はその眠っている少年を知っています」

\* 進行形か形容詞的用法か…進行形の場合、必ず「be動詞+現在分詞」の形で、文の動詞として働いている。動詞なので、文中から現在分詞を取り除くと文は成立しない。しかし、形容詞的用法の場合、現在分詞は単なる修飾語なので、取り除いても文は成立する。→(2) know the \_\_\_ boy. 「私はその\_\_\_少年を知っています」

【3】現在分詞の形容詞的用法

- ア: a[the など] + 現在分詞 + 名詞 Look at the running boy. 「走っている少年を見て」  
 イ: a[the など] + 名詞 + 現在分詞 + 付属語 Look at the boy running over there. 「向こうで走っている少年を見て」

【4】過去分詞の働き

- (1) 受動態:「～される」と受け身の意味を表す。 The cup was broken by Tom. 「そのカップはトムに壊されました」  
 (2) 形容詞的用法:「～されて(いる…)」の意味で、名詞を修飾する。 I have a broken cup. 「私は壊れたカップを持っています」

\* 受動態か形容詞的用法か…受動態の場合、必ず「be動詞+過去分詞」の形で、文の動詞として働いている。動詞なので、文中から過去分詞を取り除くと文は成立しない。しかし、形容詞的用法の場合、過去分詞は単なる修飾語なので、取り除いても文は成立する。→(2) I have a \_\_\_ cup. 「私は\_\_\_カップを持っています」

【5】過去分詞の形容詞的用法

- ア: a[the など] + 過去分詞 + 名詞 Look at the broken cup. 「壊れたカップを見て」  
 イ: a[the など] + 名詞 + 過去分詞 + 付属語 Look at the cup broken by Tom. 「トムに壊されたカップを見て」

【6】現在分詞か過去分詞か どちらを使うかは、修飾される名詞の立場で考えるとよい。

「オーストラリアで話している言葉は英語です」→ The language spoken in Australia is English.  
 \* language は「話される立場」なので過去分詞の spoken.

【7】名詞を修飾する用法

(1) 名詞の前に置いて、あとの名詞を修飾するもの

- ① 形容詞 (例) a big cup 「大きなカップ」
- ② 分詞 (単独の場合) (例) a broken cup 「壊れたカップ」

(2) 名詞の後ろに置いて、前の名詞を修飾するもの

- ① 不定詞 (例) a cup to drink coffee 「コーヒーを飲むためのカップ」
- ② 前置詞句 (例) a cup on the table 「テーブルの上のカップ」
- ③ 分詞 (例) a cup broken by Tom 「トムに壊されたカップ」
- ④ 関係代名詞 (例) a cup (which) I bought 「私が買ったカップ」

【8】分詞の形容詞的用法と関係代名詞の書きかえ

- (1) 現在分詞⇔関係代名詞+進行形
  - { The boy running in the park is Tom. 「公園を走っている少年はトムです」
  - { The boy who is running in the park is Tom.

\*進行形を作らない動詞の場合

  - { I have an  aunt living in Osaka.
  - { I have an  aunt who lives in Osaka. \*live は動作を表す動詞ではないので、進行形にならない。
- (2) 過去分詞⇔関係代名詞+受動態
  - { This is a  letter written in English. 「これは英語で書かれている手紙です」
  - { This is a  letter which is written in English.

関係代名詞

【1】関係代名詞 前の名詞(先行詞)を修飾する働きがある。

{ I have an uncle. + He lives in Tokyo. 「私にはおじさんがいます。彼は東京に住んでいます」

{ I have an uncle who lives in Tokyo. 「私には東京に住んでいるおじさんがいます」

先行詞 関係代名詞 先行詞 関係代名詞 先行詞 関係代名詞 先行詞 関係代名詞

↑ 修飾 ↑ 修飾 ↑ 修飾 ↑ 修飾

【2】主格の関係代名詞 「先行詞+関係代名詞+動詞～」の語順になる。

- (1) 先行詞が「人」の場合、関係代名詞は **who** か **that** を使う。
  - { I know a girl. + She can speak English. 「私は女の子を知っています。彼女は英語を話せます」 \* a girl = she (she を who にかえる)
  - { I know a girl who can speak English. 「私は英語を話せる女の子を知っています」

先行詞 関係代名詞 先行詞 関係代名詞 先行詞 関係代名詞 先行詞 関係代名詞

↑ 修飾 ↑ 修飾 ↑ 修飾 ↑ 修飾
- (2) 先行詞が「人以外」の場合、関係代名詞は **which** か **that** を使う。
  - { The bus is old. + It goes to Osaka. 「そのバスは古いです。それは大阪行きです」 \* the bus = it (it を which にかえる)
  - { The bus which goes to Osaka is old. 「その大阪行きのバスは古いです」 \*先行詞が主語なので、関係代名詞は先行詞の後ろまで移動。

先行詞 関係代名詞 先行詞 関係代名詞 先行詞 関係代名詞 先行詞 関係代名詞

↑ 修飾 ↑ 修飾 ↑ 修飾 ↑ 修飾
- (3) 主格の関係代名詞の場合、関係代名詞のあとの動詞は必ず先行詞に一致する。
  - { Look at the boy who is playing tennis. \*先行詞 boy が単数→ is
  - { Look at the boys who are playing tennis. \*先行詞 boys が複数→ are

【3】目的格の関係代名詞 「先行詞+関係代名詞+主語+動詞～」の語順になる。

- (1) 先行詞が「人」の場合、関係代名詞は **that** を使う。
  - { The girl is Kumi. + You saw her today. 「その女の子は久美です。あなたは今日彼女に会いました」 \* the girl = her (her を that にかえる)
  - { The girl that you saw today is Kumi. 「あなたが今日会った女の子は久美です」 \*先行詞が主語なので、関係代名詞は先行詞の後ろまで移動。

先行詞 関係代名詞 先行詞 関係代名詞 先行詞 関係代名詞 先行詞 関係代名詞

↑ 修飾 ↑ 修飾 ↑ 修飾 ↑ 修飾
- (2) 先行詞が「人以外」の場合、関係代名詞は **which** か **that** を使う。
  - { This is a letter. + I wrote it yesterday. 「これは手紙です。私は昨日それを書きました」 \* the letter = it (it を which にかえる)
  - { This is a letter which I wrote yesterday. 「これは私が昨日書いた手紙です」

先行詞 関係代名詞 先行詞 関係代名詞 先行詞 関係代名詞 先行詞 関係代名詞

↑ 修飾 ↑ 修飾 ↑ 修飾 ↑ 修飾

- (3) 目的格の関係代名詞は、関係代名詞を省略することができる。これを接触節という。接触節は「先行詞+主語+動詞」の形で、前の先行詞を修飾する。

{ A man (that) I don't know, spoke to me. 「私の知らない男の人が私に話しかけてきました」  
 { This is the book (which) I bought yesterday. 「これが私が昨日買った本です」

#### 【4】関係代名詞のまとめ

関係代名詞	主格	目的格
先行詞		
人	who	(that)
人以外	which	(which)
どちらも可	that	(that)
関係代名詞の後ろ	動詞	主語+動詞

「これはトムが撮った写真です」  
 主 格 : This is the picture (which) was taken by Tom.  
先行詞 関係代名詞+動詞  
 目的格 : This is the picture (which) Tom took.  
先行詞 関係代名詞+主語+動詞  
 接触節 : This is the picture Tom took.  
先行詞 主語+動詞

#### 【5】書きかえ

- (1) 主格 ⇔ 目的格 [接触節]  
 { The cup (which was) broken by Tom, is mine. 「トムが壊したカップは私のです」  
 { The cup (which) Tom broke, is mine.
- (2) 関係代名詞 ⇔ 現在分詞  
 { The boy (who is) running in the park, is Tom. 「公園を走っている少年はトムです」  
 { The boy running in the park, is Tom.
- (3) 関係代名詞 ⇔ 過去分詞  
 { This is a letter (which is) written in English. 「これは英語で書かれている手紙です」  
 { This is a letter written in English.
- (4) 関係代名詞 ⇔ 前置詞句  
 { Look at the girl (who has) long hair. 「髪の長い女の子を見て」  
 { Look at the girl (with) long hair.